

回復期リハビリ病棟の心臓リハビリについて

1. 回復期病棟での心臓リハビリの目標

- ① ADL、IADL などの動作の獲得 ※IADL：掃除、料理、洗濯等
- ② 運動耐用能力の獲得
- ③ 上記①②を獲得し退院後も動作、耐久性を維持できる

2. 当院での回復期リハビリの特徴

上記①～③に加え

- ④ CPX 検査（心肺運動負荷試験）による科学的な運動処方が行え、リスク軽減と効率的な運動が可能
- ⑤ 患者様教育（病態知識、自主トレ指導、食事指導、日常生活動作指導、復職支援等）
- ⑥ 退院後は当院の外来リハビリに通って頂くことが可能

3. 当院回復期リハビリの体制

施設基準：回復期リハビリテーション入院料 1、心大血管リハビリテーション料 1

医師：リハビリ専門医 2 名 循環器内科医 4 名（内 2 名専門医）

リハスタッフ：心臓リハビリテーション指導士 2 名 心不全療養指導士 1 名

循環器認定理学療法士 1 名

理学療法士 27 名 作業療法士 15 名 言語聴覚士 8 名 計 50 名



CPX（心肺運動負荷試験）

大田病院 回復期リハビリテーション病棟